

会報

No. 15

1983年3月
日本分子生物学会
事務局発行

◆第6回日本分子生物学会年会のお知らせ

第6回年会は、1983年8月22日(月)～25日(木)の4日間、札幌・北海道大学で行なわれます。スケジュールについては、後日(7月上旬予定)お送りするプログラムでお知らせします。

特別講演は、M. Green 教授(セントルイス大学)を予定しております。

講演の申込み

1. 一般講演の演者は、本年度会費既納の本学会会員に限り、1人1題とします。なお、他の講演の連名者となることは差しつかえありません。(会費納入あるいは入会の手続きについては、本会報“昭和58年度会費納入についてのお願い”を御覧下さい。
2. 一般講演の申込みは、同封の用紙に必要事項を記入し、書留便で年会係までお送り下さい。

締切日 1983年5月28日(必着)

送り先 〒060 札幌市中央区南1条西17丁目
札幌医科大学がん研究所分子生物学部門
第6回日本分子生物学会年会係

3. 演者の本年度会費納入を確認するために、申込書の所定の欄に、会費払込みの際、郵便局が発行する領収書のコピーを貼付して下さい。

領収書を紛失された方は同欄にその旨御記入下さい。

会費未納の場合は、申込みを受理致しませんので御注意下さい。

4. 演題受領書は、申込用紙到着後、演者の本年度会費納入を確認の上、返送致します。発表の日時についての通知は、会員の方に発送されるプログラムをもって代えさせていただきます。演題は申込みの形式および内容に関して不備、あるいは不適当と考えられる場合、不採用のこともありえますので御承知下さい。

5. 一般講演の時間は、15分（講演12分、討論3分）の予定です。スライドは35%判10枚以内とします。会場は3会場の予定です。なお、応募演題数によっては、講演時間を変更することがありますので御了承下さい。

参加申込み及び参加費

1. 年会参加費は4,000円（但し、学生2,500円）です。これには講演要旨集の代金が含まれています。懇親会費は3,000円です。なお、要旨集のみ希望の方には、会員1,500円（但し、会員一人につき一部のみ）、非会員3,000円でお送りします。
2. 年会参加費、懇親会費、要旨集代金の払込みには、同封の振替用紙を御利用下さい。

同封の用紙を使用されない場合には、必ず通信欄に、第6回日本分子生物学会と記入の上、送金のうちわけ、住所・氏名を御記入の上、下記の郵便振替口座へ御送金下さい。

口座番号 小樽9-18943

加入者名 第6回日本分子生物学会年会

整理の都合上、申込者1人につき1枚の振替用紙を御使用下さい。

3. 7月20日までに参加費を払い込まれた方には、年会前に講演要旨集を郵送致します。7月21日以降に払い込まれた場合には、年会会場にて要旨集をお渡しすることになりますので御注意下さい。
4. 参加費払込みの領収書は、原則としてお送り致しませんので御了承下さい。念のため、郵便局の領収書を保管しておいて下さい。
5. 当日申し込まれる方は、会場受付で参加費をお払い下さい。

宿泊・航空券の申し込み

宿泊と航空券については、阪急交通社札幌支店に委託しました。必要な方は同封の用紙にしたがってお申し込みください。

その他

1. 現在、北海道大学実吉先生より「蟲の会」、また「分子生物学の若い研究

者の会」の準備会より「若い研究者の集い」の開催の要望がありますが、その他、小集会開催の希望がありましたら御連絡下さい。

2. 第6回年会についての御意見、お問い合わせは下記へお願い致します。

〒060 札幌市中央区南1条西17丁目

札幌医科大学がん研究所分子生物学部門

藤永 蕙 もしくは 吉田幸一

電話(011) 611-2111 内線 601, 485, 510

◆ 蟲 の 会

今年も昨年に引き続いて、分子生物学会年会の折に分子生物学会「蟲の会」をもちたいと考えています。蟲に興味をおもちの方はふるって御参加下さい。資格は問いません。一夜を大いに自慢話に花を咲かせたいと思います。

会場の関係で御出席の人数を知りたいと思いますので御希望の方は5月31日迄に下記宛に御連絡下さい。

尚、楽しい「蟲の会」のため、御希望、アイデアをおもちの方は、是非お知らせ下さい。

今年の蟲の会世話人 実 吉 峯 郎

〒060 札幌市北区北12条西6丁目

北海道大学薬学部

TEL (011) 711-2111 EX 3750

◆ 昭和58年度学会費納入についてのお願い

1. 昭和58年度分の学会費を同封の郵便振替用紙で納入して下さい。なお、正会員で学生会費を納入される方は、細則第2条により、在学証明書を本学会事務局に提出して下さい。

記

正会員学会費 2,500 円

(但し、在学証明書を提出したときは 2,000 円)

学会費納入のための郵便振替口座

東京 2-13518

日本分子生物学会会計事務局

なお、すでに学会費を納入されている場合は御容赦下さい。本学会費の納入に際しては年会参加費と混同しない様お願いします。

2. 年会講演申込みには、学会費納入控（または領収書）を付して年会係に申し込むことになりました。講演を希望される方は、学会費納入控（または領収書）を保管しておいて下さい。また、学会費納入控を保管されていない方は往復葉書で日本分子生物学会事務局に問い合わせ下されば、折り返し納入証明を通知します。

（会計幹事）

◆日本分子生物学会入会申込みの手順

日本分子生物学会に入会を希望なさる方は、下記の手順により、お申し込み下さい。

記

1. 添付の入会申込書又は同形の用紙に必要な事項を記入の上、下記事務局へ送付して下さい。

〒108 東京都港区白金台 4-6-1

東京大学医科学研究所生物物理化学研究部内

「日本分子生物学会」事務局

2. 同時に、入会金 1,000 円および初年度分会費 正会員は 2,500 円、学生会員は 2,000 円を郵便振替により会計幹事宛振込んで下さい。尚、整理の都合上、できるだけ二票式の振替用紙を使用して下さい。

加入番号 東京 2 - 13518

加入者名 日本分子生物学会会計事務局

日本分子生物学会入会申込書

氏 名

(ローマ字)

19 年 月 日生

専門分野

学位

勤務先・職

同所在地

連絡先

貴会に 正^{*} 学生^{*} 会員として入会を希望いたします。

年 月 日

署名



日本分子生物学会会長 殿

* 不要の文字を消す。学生会員は在学証明書を添付のこと。

分 類

| <u>対象別項目</u> | <u>内容別項目</u> |
|-----------------|------------------|
| 1. 真核生物・細胞 | A 遺伝子の構造 |
| 2. 原核生物・細胞 | B 遺伝子の複製 |
| 3. 腫瘍ウイルス | C 遺伝情報の転写 |
| 4. DNAウイルス・ファージ | D 遺伝情報の翻訳 |
| 5. RNAウイルス・ファージ | E プロセッシング・修飾 |
| 6. プラスミド | F 核酸化学 |
| 7. トランスポゾン・IS | G 変異・障害と修復 |
| 8. 染色体・クロマチン | H 組換え機構 |
| 9. mRNA・hr RNA | I 形質転換 |
| 10. tRNA | J 遺伝解析 |
| 11. 低分子RNA | K 高次構造 |
| 12. リボソーム | L 分子集合・形態形成 |
| 13. 構造蛋白質 | M 細胞周期・分裂 |
| 14. 制御蛋白質 | N 発生・分化 |
| 15. 酵素 | O 運動 |
| 16. 細胞膜 | P 神経 |
| 17. 受容体・生理活性物質 | Q 免疫 |
| 18. オルガネラ | R 老化 |
| 19. インターフェロン | S 進化 |
| 20. ホルモン・成長因子 | T 癌化とトランスホーメーション |
| 21. その他 | U 遺伝子工学 |
| | V 細胞工学 |
| | W その他 |

記入上の注意

1. この用紙は、切り離さずに、郵送して下さい。
2. 受付番号、演題番号等※印の項には記入不要です。
3. 要旨はオフセット印刷にしますので、まず目いっぱい黒インクで書いて下さい。「演題」「氏名所属」という青字の上に重ねて書き始めて下さい。演者の前には、○印を付して下さい。所属は略称を用いて下さい（略称は前年度プログラム参照）。
4. プログラム編集用カードにしたがって、プログラムを編集印刷します。「演題」「氏名所属」を要旨と全く同じに記入して下さい。なお、同一研究グループで複数の関連演題を発表する場合、特に希望があれば希望発表順序を別紙に書き、同封して下さい。
5. 人名索引編集用カードには、演者及び連名の方を、1枠に1人ずつ、すべて記入して下さい。
6. 講演申込書には、「演題」「氏名所属」と共に、連絡者1名の氏名・住所・電話番号を記入して下さい。
7. 発表内容について、対象別分類から1項目、内容別分類から第1希望、第2希望の2項目を選び、番号およびアルファベットで記入して下さい。「その他」の場合、希望項目を記入して下さい。プログラム編成とセッション設定の参考資料と致します。分類と項目番号は別紙に掲載してあります。
8. 演者の本年度会費払込領収書（郵便局発行のもの）のコピーを所定の欄に貼付して下さい。領収書を紛失された方は同欄にその旨御記入下さい。
9. 受領書には、「演題」と共に、裏面に宛名を記入し、40円切手を貼って下さい。

40円切手を
はって下さい。

〒0060
札幌市中央区南一条西十七丁目
札幌医科大学がん研究所分子生物学部門
第6回日本分子生物学会年会係

殿

郵便はがき
□
□
□
-
□
□

第6回日本分子生物学会年会一般講演申込書

| | | | | | |
|--------------|-------------|------------------|-------------|----|--|
| 講演 申 込 | 演題番号※ _____ | | 受付番号※ _____ | | |
| | 対象別分類 _____ | 内容別分類の第1希望 _____ | 同第2希望 _____ | | |
| | 演 題 | | | | |
| | 氏名(所属) | | | | |
| | 連絡者 | | | | |
| 住所 | | | | | |
| 電話番号 | 市外局番 | 局番 | 番号 | 内線 | |

備考 講演者の前に○印を付して下さい。プログラム原稿となりますので連名の方すべて記入して下さい。講演申込欄の所属は略号を用いて下さい。

ここに、演者の本年度会費の払込の領収書のコピーを貼付して下さい。

受 取 書

受付番号※ _____

受付年月日※ 1983 年 月 日

演 題

上記演題は発表要旨とともに受取りました。

発表の日時は後日お送りするプログラムによって御承知下さい。

札幌市中央区南1条西17丁目
札幌医科大学がん研究所分子生物学部門
第6回日本分子生物学会年会係

記入に際して申込書裏面の注意をお読み下さい。

プログラム編集用カード

演題番号※

受付番号※

対象別分類

内容別分類の第1希望

同第2希望

演 題

氏名所属

人名索引編集用カード

受付番号※

| | 氏 名 | | 演 題 番 号 ※ |
|---|-----|---------|-----------|
| | 漢 字 | ひ ら が な | |
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |

